

気支校コミスク通信

令和6年度
第3号
R7.3.24

第3回学校運営協議会開催

学校関係者評価を実施しました

2月7日(金)に第3回学校運営協議会を開催しました。3回目は、1月末の全体懇談会でPTAの皆様へ報告いたしました学校評価の結果を受けて、学校関係者評価を実施しました。また、次年度の学校経営方針等について協議しました。御意見等を一部御紹介いたします。

【令和6年度学校評価について】

○施設設備について

- ・課題について、学校運営協議会として考えをまとめ教育委員会に出した方がよい。
- ・学校が県に働き掛けていることについて保護者にも説明していくことが大事ではないか。

○学校評価の回答率が以前よりも低いことについて

- ・回答方法の選択肢を更に増やしたらどうか。
- ・学校評価への協力を丁寧に求めていくとよいのではないか。

○学校評価の内容について

- ・保護者にとっても、教師にとっても、簡便なやり方に整理できるとよいのではないか。



【第2回学校運営協議会の熟議を受けて】

～ 熟議のテーマ ～

学校教育目標及び共生社会
の実現に向けて

本校の教育や児童生徒のことを
地域の方にもっと知ってもらう
ためにはどうしたらよいか？

左記のテーマに基づいた熟議を受けて、学校からは新規でできそうな取組として以下の3点を示しました。具体については、次年度の学校運営協議会で話し合い、実現を目指したいと考えています。

- 外向けのリーフレット・パンフレット作成
- 児童生徒作品の常設展示
- 本校避難訓練における地域住民の見学



委員の皆様からは、次の意見を頂戴しました。

- ・学校に全てお任せではなく、委員の持つリソースや外部委託等を活用しながら取り組めるとよい。
- ・防災においては、地域と連携して助け合える関係を作れるとよい。

【令和7年度学校経営方針について】

校長から提案した方針について委員の皆様から承認を得ました。努力点で挙げた「地域と連携した志教育の展開」については、以下の意見をいただきました。

- ・学校運営協議会に部会があると、足取り軽くみんなで決めていけるのではないか。
- ・生涯学習について、卒業後に趣味をもって過ごせるように、在学中にいろいろ経験できるとよい。
- ・交流について、以前と比べると機会が少なくなっているため増やしていけるとよい。